

平成28年度事業計画

公益財団法人川崎市文化財団

川崎市文化財団の事業運営の基本方針

- (1) 市民の文化芸術活動を振興し、川崎市における文化芸術の創造を促進するため、多様なジャンルの各種の文化芸術事業を実施します。
- (2) 文化芸術施設の管理運営を通して、市民の自発的かつ創造的な文化芸術活動の場を提供し、文化芸術の創造と発信、文化芸術活動の支援と協働を推進します。
- (3) 夢や希望を与え、人のつながりを生む文化芸術活動を通じて、市民が生き生きと心豊かに暮らせるまちづくりを推進する川崎市の方針を実現する中核的な組織としての自覚を持って、財団全体の組織力を結集し、経営感覚に富んだ効率的な事業運営を行います。

I 財団本部事業

1 文化事業

(1) 文化振興事業

ア 文化情報事業

市民文化活動の活性化を図り、生き生きとした市民文化を育てていくための様々な文化活動情報の提供を行います。

(ア) 文化情報誌「かわさきアートニュース」の発行

文化財団が実施する各種事業に携わる文化人、文化団体のインタビュー記事や、市内の各種文化事業をお知らせする情報誌を毎月発行します。

今年度から、誌面を倍の大きさにリニューアルして発行部数も増刷し、より見やすく、より身近に、多彩な文化情報を提供していきます。

イ 文化情報の発信

文化財団のウェブサイトを通じた川崎市の文化芸術の入り口となるよう、更なる内容の充実・利便性向上を目指して刷新し、インターネットでの情報発信の充実を図ります。

(2) 芸術文化育成事業

市民に優れた文化芸術公演を鑑賞する機会を提供するとともに、芸術文化を普及するための美術展、演劇の創作発表を支援します。

ア 芸能サロン（1月）

川崎能楽堂に於いて、市民に優れた文化芸術公演を鑑賞する機会を提供しま

す。

イ かわさき市民アンデパンダン展 (7月)

芸術文化を普及するため無審査方式のかわさき市民アンデパンダン展を開催します。

ウ かわさき演劇まつり (7月)

かわさき演劇まつり実行委員会を中心として川崎市内を拠点とする演劇集団や市民と共に、広く子どもから大人まで楽しめる演劇を隔年に創造・上演し、川崎市における演劇文化の振興・普及を図ります。

今年度は「ブンナよ、木からおりてこい」を企画・上演します。

エ 川崎郷土・市民劇

川崎の歴史上の人物や川崎の発展に寄与した人物をテーマに、市民が制作した演劇作品を市民と共に上演し、演劇文化の向上を図るとともに、街づくりに寄与します。

平成29年度の第6回公演実施に向け、川崎郷土・市民劇上演実行委員会を中心として企画・制作を行い、出演者募集、シンポジウム、広報活動等を実施し、劇を創作していきます。

(3) 歴史文化事業

地域の歩みや移り変わりを伝える歴史的・文化的資源等を市民に紹介し、ふるさと意識の醸成と市民文化の振興を図る事業を行います。

ア 歴史ガイドパンフレット等の市民への提供

イ 歴史ガイドパネルの管理 既設パネル数 156基

ウ 歴史ガイドパンフレット等を活用した学習会の実施

(4) 古典芸能普及事業

川崎能楽堂において、日本の代表的な古典芸能である能楽の普及に努めます。

ア 夏休み能楽体験・鑑賞教室の開催

次代の市民文化活動の担い手となる小・中学生を主な対象として、能楽の講座、仕舞、つづみ、太鼓、笛等の実技体験と、わかりやすい解説を加えた能楽鑑賞からなる3日間にわたる入門講座を開催します。(7月)

イ 能楽教室の開催

能楽師が謡曲、仕舞、能囃子の笛などの実技指導を行う能楽教室を週2回開催します。

2 芸術文化事業

(1) 公演事業

日本の代表的な古典芸能である、能楽の普及に務めます。

ア 川崎能楽堂定期公演

観世流・喜多流など各流派による能・狂言の定期公演を3回、狂言の定期公演を1回開催します。

イ 能楽普及公演

川崎・しんゆり芸術祭において、能・狂言の公演を開催します。

(2) 美術展等開催事業

市民の創造的な文化活動を支援するための発表の場を提供するとともに、地域の歴史文化に触れる機会を提供する展示事業を共同で開催します。

ア アートガーデンかわさき企画展の開催

川崎区誌研究会及び市立図書館との共同企画展 (1月)

イ アートガーデンかわさき共同開催企画展

市民の創造的な文化活動の発表の場を提供し、身近な人々の作品を鑑賞することで文化活動の裾野を広げる事業を、市内文化団体等との共同で開催します。

- | | | |
|-----|-----------------|-------|
| (ア) | 「かわさき平和美術展」 | (8月) |
| (イ) | 「川崎美術協会展」 | (9月) |
| (ウ) | 「川崎区文化協会美術展」 | (11月) |
| (エ) | 「川崎市書道連盟展」 | (11月) |
| (オ) | 「川崎市立高等学校合同芸術祭」 | (1月) |
| (カ) | 「かわさき市民芸術祭」 | (2月) |

3 文化施設運営事業

(1) 川崎能楽堂管理運営事業

市民団体等が能楽を中心とした日本の伝統芸能を鑑賞、学習、発表する場として川崎能楽堂を提供します。

(2) アートガーデンかわさき管理運営事業

市民団体等が各種美術作品等を発表し、市民等が鑑賞するギャラリーとしての利用に供します。

(3) 新百合トウェンティワンホール管理運営事業

ア 新百合トウェンティワンホール地下2階の多目的ホール、会議室、研修室等を、市民団体等の創造的な文化活動を支援する場、演劇等の文化芸術を発信する場、及び絵画展、写真展等のギャラリーの利用に供します。

イ 新百合トウェンティワンホールにおいて、市民に優れた文化芸術公演を鑑賞する機会を提供します。

- (ア) アルテリッカ演芸座 (5月：川崎・しんゆり芸術祭2016の参加公演)

- (イ) こども狂言教室 (12月～3月)
- (ウ) アルテリッカ新ゆり美術展 (3月：アルテリッカ新ゆり美術展実行委員会との合同主催)
- (エ) 自主文化事業(3月)

(4) ラゾーナ川崎プラザソル管理運営事業

ラゾーナ川崎プラザ5階の多目的ホールを管理運営し、演劇団体等の創造的事業の発表の場等として、又市民が演劇やコンサートなどの舞台芸術に触れる場等として提供します。

ア 多目的ホール機能を最大限に生かし、文化活動、商業活動等様々なニーズに的確に対応していく管理運営を行います。

イ 文化芸術の発信事業として、「ラゾーナ寄席」を毎月1回開催します。

4 共催事業

(1) 第41回川崎大師薪能 (5月)

川崎の初夏の風物詩として市民の方々に長年に亘り親しまれてきた川崎大師能を、川崎大師平間寺(特設舞台)において実行委員会と共に開催します。

(2) かわさきジャズ2016 (11月)

国内外のジャズプレイヤーによる公演をはじめ、市内音楽大学と連携した人材育成プログラムや市内各所でのフリーライブ、地元企業とのタイアップ企画等、ジャズを軸とした総合フェスティバルを実行委員会とともに開催します。

(開催予定会場)

ミューザ川崎シンフォニーホール / ラゾーナ川崎プラザソル /
CLUB CITTA / 洗足学園音楽大学 / 昭和音楽大学 他、市内各所

Ⅱ ミューザ川崎シンフォニーホール事業

(指定管理者事業)

ミューザ川崎シンフォニーホールの指定管理者である「川崎市文化財団グループ」は、当財団、(株)シグマコミュニケーションズ、及びサントリーパブリシティサービス(株)の3者で構成するもので、当財団は、グループの代表者として事業を実施します。

今年度は、クラシック音楽を中心に、幅広いラインナップにて芸術創造・発信を行い、音楽を通して市民生活の豊かさを提供し、市民と共にミューザ川崎シンフォニーホールをつくり、「音楽のまち・かわさき」のシンボルとして国内外にその存在感を示すとともに、充実した公演事業を展開していきます。

なお、平成25年度よりミューザ川崎シンフォニーホールの芸術創造・普及啓発・人材育成など総合的な取り組みが評価され、文化庁劇場・音楽堂等活性化事業の全国トップ15館を対象とした「特別支援事業」に採択されており、わが国の文化のけん引役となることが期待されています。

1 音楽文化振興事業

- (1) 「フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2016」をはじめとする、ミューザ川崎シンフォニーホール企画コンサート等の開催

ミューザ川崎シンフォニーホールの指定管理者として、フランチャイズ・オーケストラである東京交響楽団との共同企画によるホール看板事業の「名曲全集」、クラシック音楽のすそ野を広げることを目的としたホールシンボル事業の「フェスタサマーミューザ」、そして多彩なジャンルの公演を開催し、ホールファンの拡大を目的としたホール魅力アップ事業の「ランチタイムコンサート」「ナイトコンサート」等、クラシック音楽を中心とした日本を代表するコンサートホールとしての事業展開を図ります。

また、東京交響楽団創立70周年を記念して、歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」を演奏会形式で開催します。

※予定事業 別紙1のとおり

- (2) 普及啓発（教育プログラム）や人材育成の展開

「こどもフェスタ」や「音の放課後プロジェクト」、若手演奏家育成事業、インターンシップ制度、アートマネジメントセミナーなどの展開により、次代への音楽文化継承や音楽家・制作者育成を進めてまいります。

- (3) 広報宣伝及び友の会の運営

様々な媒体を活用してホールや公演の広報宣伝を行い、ホール集客率の向上に努めます。また、友の会会員を広く募集し、ホールを身近に感じ、ホールを

支える基盤となるファンの獲得に努めます。

2 受託施設管理運営事業

・ ミューザ川崎シンフォニーホールの運営

日本を代表するコンサートホールとして、また、市民に開かれた交流の場としてホールの機能を最大限に発揮するように、施設の適切な管理・運営に努めます。

Ⅱ－２ ミューザ川崎シンフォニーホール事業 (負担金事業)

ミューザ川崎シンフォニーホールが東日本大震災の被災によりホール公演が出来なかった2年間、川崎市において取組を進める「音楽のまちづくり」を継続的に実施し、市民に音楽鑑賞機会の提供、音楽活動の振興等を図ることを目的に代替公演事業を実施しましたが、ホール復旧後も市民から市内各地での公演継続要望が高いこともあり、さらなる「音楽のまち・かわさき」の推進を図るためにも、引き続き、川崎市内においてアウトリーチ（地域における音楽文化の普及目的）公演を実施します。

1 音楽文化振興事業

(1) 「フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2016」等でのアウトリーチ公演の開催

川崎市内各地にて「音楽のまち・かわさき」を推進すべく、クラシック音楽のすそ野を広げることを目的としたホールシンボル事業の「フェスタサマーミューザ」公演や東京交響楽団等によるアウトリーチ公演を開催することにより、クラシック音楽を中心に芸術創造・発信を行う事業展開を図ります。

※予定事業 別紙2のとおり

(2) アウトリーチ公演の広報宣伝

様々な媒体を活用して、アウトリーチ公演の広報宣伝を行い、集客率の向上に努めます。

平成28年度 ミューザ川崎シンフォニーホール主催・共催公演

◆「魅力ある街プログラム」(シンボル事業)

○「フェスタサマーミュージアKAWASAKI 2016」

◆フェスタ サマーミュージア KAWASAKI 2016		基本パターン
●東京交響楽団 オープニングコンサート	7月23日(土)	S 4,000円 / A 3,000円
●新日本フィルハーモニー交響楽団	7月25日(月)	B 2,000円
●東京フィルハーモニー交響楽団	7月27日(水)	7/23, 27 S 6,000円
●読売日本交響楽団	7月28日(木)	A 4,000円 / B 3,000円
●サマーナイト・ジャズ(ナイトコンサート90)	7月29日(金)	7/29 大人 3,500円
●NHK交響楽団	7月30日(土)	学生 1,000円
●東京都交響楽団	7月31日(日)	7/30 S 5,000円
●洗足学園音楽大学	8月4日(木)	A 4,000円 / B 3,000円
●神奈川フィルハーモニー管弦楽団	8月5日(金)	8/4 S 1,200円 / A 800円
●松居直美オルガンリサイタル「真夏のバッハ」	8月6日(土)	8/6 指定2,500円
●日本フィルハーモニー交響楽団	8月7日(日)	学生1,000円
●昭和音楽大学	8月9日(火)	8/9 指定1,000円
●東京シティフィルハーモニック管弦楽団	8月10日(水)	*7/29・8/4・6・9以外は
●東京交響楽団 フィナーレコンサート	8月11日(木祝)	ヤング料金(半額)あり
◆こどもフェスタ2016		
●東京ニューシティ管弦楽団「オーケストラでファミリーコンサート」	7月24日(日)	大人3,500円、子供1,000円
●かわさきジュニア・オーケストラ発表会	8月2日(火)	指定1,000円
●小川典子 ピアノ・リサイタル	8月6日(土)	大人1,500円、子供500円

○「こどもフェスタ 2016」

●楽器体験コーナー、ミニコンサート、ワークショップなど	5月3日(火祝)	無料
●こどもの日オープンハウス	~5月5日(木祝)	

○「ミュージアの日」

<p>●ミュージアの日</p> <p>7月1日はホールの開館記念日、そして川崎市の市制記念日。その2つの記念日をミュージア川崎シンフォニーホールでは「ミュージアの日」として、フランチャイズ・オーケストラ東京交響楽団のオーケストラ公演(秋山和慶指揮)を中心に、音楽工房内の各種イベントなど、「音楽のまち・かわさき」らしい楽しい1日をミュージアが演出します。</p> <p>市内の公立小中学校はこの日休日となるため、小学生から楽しめる公演を午後に開催します。</p> <p>・ホール公演 指揮:秋山和慶/管弦楽:東京交響楽団</p> <p>・音楽工房を利用したの無料イベント</p> <p>・ミュージアビル全館で行う企業等の提供による様々なイベント など</p>	7月1日(金)	<p>大人 2,000円</p> <p>シニア 1,500円</p> <p>(65歳以上)</p> <p>こども 500円</p>
---	---------	---

◆音楽教育プログラム(次代への音楽文化継承事業)

●こどもフェスタ2016(前掲)	5月3日(火祝)	
	~5月5日(木祝)	
●音のワークショップ	5月4日(水・祝)	全4回
●音の放課後プロジェクト		
●ジュニア・プロデューサー(サマーミュージア関連企画)	全9回実施	会議は全8回、 公演は7/28(木)市民交流室にて開催

◆地域交流プログラム(市民交流・地域貢献事業)

○市民参加型事業

●ミュージア川崎 市民合唱祭2016	7月17日(日) 18日(月祝)	
●ミュージア川崎 市民交響楽祭2016	8月28日(日)	
●ミュージア川崎 市民吹奏楽祭2016	10月10日(月祝)	

○音楽大学オーケストラ・フェスティバル (ミュージア川崎シンフォニーホール/東京芸術劇場共同企画)

●上野学園大学/東京藝術大学/武蔵野音楽大学 (会場:東京芸術劇場)	11月20日(日)	1回券 全席指定 1,000円
●昭和音楽大学/桐朋学園大学(会場:ミュージア)	11月23日(水祝)	
●国立音楽大学/東京音楽大学 (会場:ミュージア)	12月3日(土)	
●洗足学園音楽大学/東邦音楽大学 (会場:東京芸術劇場)	12月10日(土)	
●音楽大学フェスティバル・オーケストラ 指揮:調整中 参加9大学の選抜メンバーによって結成される合同オーケストラ ※3月26日(日) 東京芸術劇場での公演あり	2017年 3月25日(土)	S 2,000円 A 1,500円

◆多彩なジャンルの魅力あるプログラム(多様な市民のための事業)

○MUZAランチタイムコンサート (各回12:10開演)

●高橋博子(オルガン)&増田弥生(メゾ・ソプラノ)	4月26日(火)	全席自由 500円
●茨木智博(オカリナ&フリューゲルホルン) 他	5月24日(火)	
●大山大輔(バリトン) 他	6月16日(木)	
●東京交響楽団チェロ・セクションによるアンサンブル	7月5日(火)	
●福本茉莉(オルガン) 他	8月19日(金)	
●藤原清登トリオ(モダン・ベース他)	9月15日(木)	
●北村あゆ美(オルガン)&ヨアヒム・シェーファー(トランペット)	10月27日(木)	
●セルゲイ・マーロフ(ヴァイオリン&ヴィオラ)&岩崎洵奈(ピアノ)	11月16日(水)	
●景山梨乃(ハーブ)&相澤政宏(フルート)&福士マリ子(ファゴット)	12月13日(火)	
●三原麻里(オルガン) 他	2017年 1月12日(木)	
●江崎浩司(リコーダー)&畑内浩(クラシックギター)	2月22日(水)	
●パーカッション・アンサンブル・グループ クラール(打楽器)	3月30日(木)	

○MUZAナイトコンサート60 (各回19:30開演)

●高橋博子(オルガン)&増田弥生(メゾ・ソプラノ)	4月26日(火)	SS指定席 2,000円 自由席 1,000円
●東京交響楽団チェロ・セクションによるアンサンブル	7月5日(火)	
●北村あゆ美(オルガン)&ヨアヒム・シェーファー(トランペット)	10月27日(木)	
●セルゲイ・マーロフ(ヴァイオリン&ヴィオラ)&岩崎洵奈(ピアノ)	11月16日(水)	
●景山梨乃(ハーブ)&相澤政宏(フルート)&福士マリ子(ファゴット)	12月13日(火)	
●江崎浩司(リコーダー)&畑内浩(クラシックギター)	2017年 2月22日(水)	
●パーカッション・アンサンブル・グループ クラール(打楽器)	3月30日(木)	

○MUZAスペシャル・ナイトコンサート90 (各回19:00開演)

●ザ・キングズ・シンガーズ(ア・カペラ)	5月30日(月)	全席指定 3,500円
●ドルフ・ルッツ(オルガン)&佐山雅弘(ピアノ)(フェスタサマーミュージア)	7月29日(金)	
●KANKAWA(ハモンドオルガン) 他	9月30日(金)	

○MUZAワインBAR (各回19:00開演/会場:ホール2階ホワイエ)

●大山大輔(バリトン) 他	6月16日(木)	全席自由 3,500円 (限定80席・ドリンク付き)
●藤原清登トリオ(ダブルベース)	9月15日(木)	

○その他公演

●東日本大震災 復興チャリティーコンサート	2017年 3月11日(土)	無料
●ポジティブオルガン講座(市民交流室)	3回実施予定 日程調整中	未定
●MUZA音楽サロン(市民交流室) 音楽工房内の市民交流室(110名収容)で、東京交響楽団のメンバーとゲストにより、アットホームな雰囲気を楽しむレクチャー&コンサート。	3回実施予定 日程調整中	未定
●かわさきジャズ2016	11月19日(土) 20日(日)	未定
●ジェイミーのコンサート(市民交流室) <共催> ホールアドバイザー小川典子氏が主催する、自閉症児・障がい児の家族を応援するコンサート。	6月2日(木)	全席自由 3,500円
●恋する日本語PartⅢ(市民交流室) <共催> ホールアドバイザー秋山和慶氏が提唱する、美しい日本語を大切にしたい日本歌曲のコンサート。	11月5日(土)	未定
●東響ミニコンサート in MUZAガレリア ミュージアム内において、オフィス棟に勤める人や店舗利用者に向けて、ホールとフランチャイズオーケストラをPRする機会として、東響メンバーによるミニコンサートを開催。	6回実施予定 日程調整中	無料
●地域ロビーコンサート(仮称) ミュージアムから遠く、日ごろ生演奏に親しむ機会の少ない地域の方々に良質な音楽を届けるコンサート。	調整中	無料

◆芸術創造型プログラム(基本的な事業)

○フランチャイズオーケストラ公演

①ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 (ホール・東響共催公演)

●第116回 指揮:飯森範親/ピアノ:中村絃子 モーツァルト:交響曲 第5番/モーツァルト:ピアノ協奏曲 第24番 ベルリオーズ:幻想交響曲	4月30日(土) 14:00開演	
●第117回 指揮&ヴァイオリン/ドミトリー・シトコヴェツキー ブラームス:大学祝典序曲/メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 シューマン:交響曲 第1番「春」	5月22日(日) 14:00開演	
●第118回 指揮:鈴木雅明/オルガン:鈴木優人 モーツァルト:歌劇「魔笛」序曲 K.620 モーツァルト:交響曲 第41番 ハ長調 K.551「ジュピター」 サン=サーンス:交響曲 第3番 ハ短調 作品78「オルガン付き」	6月12日(日) 14:00開演	
●第119回 指揮:井上道義/マリンバ:高田みどり/ヴァイオリン:山根一仁/二十五絃箏:野坂操壽 ピアノ:山田令子 伊福部昭:オーケストラとマリンバのためのラウダ・コンチェルトータ 伊福部昭:ヴァイオリンと管弦楽のための協奏風狂詩曲 伊福部昭:二十絃箏と管弦楽のための交響的エグログ 伊福部昭:ピアノとオーケストラのためのリトミカ・オスティナータ	7月10日(日) 14:00開演	
●第120回 指揮:ロレンツォ・ヴィオッティ ベートーヴェン:交響曲 第4番 変ロ長調 作品60/R.シュトラウス:歌劇「ばらの騎士」組曲 ラヴェル:ラ・ヴァルス	9月4日(日) 14:00開演	1回券 S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円 *第121回・第122回は、
●第121回 指揮:ジョナサン・ノット 武満徹:弦楽のためのレクイエム/ドビュッシー:海 ~管弦楽のための3つの交響的素描 ブラームス:交響曲 第1番 ハ短調 作品68	10月8日(土) 14:00開演	S 7,000円 A 6,000円 B 4,000円 C 3,000円
●第122回 指揮:シモーネ・ヤング/チェロ:アリサ・ワイラー・スタイン ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 ロ短調 作品104 ブラームス:交響曲 第4番 ホ短調 作品98	11月3日(木祝) 14:00開演	
●第123回 指揮:秋山和慶/ピアノ:奥田弦/ソプラノ:小林沙羅 チャイコフスキー:組曲「くるみ割り人形」から/ガーシュイン:ラブソディー・イン・ブルー モーツァルト:アレレヤ 他	12月18日(日) 14:00開演	
●第124回 指揮:シーヨン・ソン/オルガン:三原麻里 J.S.バッハ:小フーガト短調(オーケストラバージョン) ジョンゲン:オルガンと管弦楽のための協奏的交響曲 ムソルグスキー/ラヴェル:組曲「展覧会の絵」	2017年 2月4日(土) 14:00開演	
●第125回 指揮:大友直人/ヴァイオリン:仙台国際音楽コンクール入賞者 シベリウス:交響詩「フィンランディア」/シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 シベリウス:交響曲 第7番	3月26日(日) 14:00開演	

②モーツァルト・マチネ(全4回)

●第25回 ヴァイオリン:水谷晃/オーボエ:荒木奏美 モーツァルト:ディヴェルティメント 第11番/オーボエ協奏曲	5月15日(日) 11:00開演	全席指定 3,500円 学生 1,000円
●第26回 指揮:大友直人/ヴァイオリン:大谷康子 モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第3番、交響曲第39番	9月11日(日) 11:00開演	
●第27回 指揮:飯守泰次郎/ソプラノ:森麻季 モーツァルト:交響曲 第1番/モテット『踊れ、喜べ、幸いなる魂よ』/交響曲 第29番	11月12日(土) 11:00開演	
●第28回 指揮:尾高忠明/ピアノ:北村朋幹 モーツァルト:交響曲 第32番/ピアノ協奏曲 第21番/交響曲 第35番「ハフナー」	2017年 2月12日(日) 11:00開演	

③その他の公演

●MUZAジルベスターコンサート2016 指揮:井上道義/独唱:小林沙羅、大山大輔 他/合唱:東響コーラス 管弦楽:MUZAジルベスター管弦楽団	12月31日(土) 15:00開演	S 7,000円 A 6,000円 B 5,000円 C 4,000円
●MUZAニューイヤーコンサート2017 コンサートマスター:グレブ・ニキティン(ヴァイオリン)/東京交響楽団室内合奏団	2017年 1月3日(火) 15:00開演	指定3,500円

○海外オーケストラ公演

●ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 指揮:ズービン・メータ モーツァルト:歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲、ドビュッシー:交響詩「海」、 シューベルト:交響曲第8番「グレート」	10月9日(日) 18:00開演	S 37,000円 A 32,000円 B 27,000円 C 20,000円 D 13,000円
●バイエルン放送交響楽団 指揮:マリス・ヤンソンス ハイドン:交響曲第100番「軍隊」、R. シュトラウス:アルプス交響曲	11月26日(土) 18:00開演	S 30,000円 A 25,000円 B 21,000円 C 15,000円 D 9,000円

○ホールアドバイザー企画公演

●ホールアドバイザー秋山和慶&佐山雅弘企画 オーケストラで楽しむ映画音楽Ⅶ 指揮:秋山和慶/ピアノ:佐山雅弘 ゲスト:笠松はる、大山大輔(ヴォーカル)、長富彩(ピアノ) ナビゲーター:中井美穂/管弦楽:東京交響楽団 「スターウォーズ」、「マイ・フェア・レディ」、「オペラ座の怪人」、「風と共に去りぬ」他	4月10日(日) 15:00開演	S 7,000円 A 6,000円 B 5,000円 C 4,000円
●ホールアドバイザー小川典子企画 Noriko's Day Vol.4 ハロウィーン・パーティー&BAR黒猫	10月22日(土) 14:00開演	全席指定・1ドリンク付 4,000円 学生1,500円
●ホールアドバイザー松居直美企画 「オルガンの未来へⅢ」 出演者、曲目は公募により決定	2017年 2月18日(土) 15:00開演	未定

○オルガン公演

●トン・コブマン オルガン・リサイタル	6月21日(火) 19:00開演	指定3,500円、 学生1,000円
●MUZAクリスマス オルガン・コンサート	12月23日(金・祝)	未定

○スペシャルコンサート

●マウリツィオ・ポリーニ ピアノ・リサイタル <共催>	4月9日(土) 19:00開演	S 27,000円、A 23,000円 B 19,000円、C 14,000円
●ウィーン少年合唱団 <共催>	6月5日(日) 14:00開演	全指定席 5,900円 舞台後方席 2,000円

◆人材育成プログラム(音楽家・制作者育成事業)

●若手音楽家育成事業	7-8月	
●ジュニア・オーケストラ育成事業	4-8月	
●インターンシップ(大学等との連携)	随時	
●制作者ネットワーク	随時	
●音楽大学オーケストラ・フェスティバル(前掲)	11-12月、3月	
●MUZAソリスト・オーディション	調整中	
●学校教育との連携事業	調整中	
●ファンリテーター育成事業	5月、8月	

◆ステージアップ・プログラム(オペラ公演)

<p>●歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」 指揮:ジョナサン・ノット/舞台監修:サー・トーマス・アレン 合唱:新国立劇場合唱団/管弦楽:東京交響楽団 モーツァルト:歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」全2幕・イタリア語・演奏会形式</p>	12月9日(金) 18:30開演	S 12,000円、A 9,000円 B 6,000円、C 4,000円
---	---------------------	---

《参考》

◆東京交響楽団 川崎定期演奏会(貸館公演)

<p>●第55回 指揮:ジョナサン・ノット/ソプラノ:チェン・レイス バス・バリトン&語り:クレシミル・ストラジヤナツツ/混声合唱:東響コーラス シューベルト:ワルツの生き残り 作品46~語り手、男声合唱と管弦楽のための ベルク:「ルル」組曲/ブラームス:ドイツ・レクイエム 作品45</p>	4月23日(土) 14:00開演	S 9,000円 A 7,000円 B 5,000円 C 4,000円 P 2,500円
<p>●第56回 指揮:ダニエーレ・ルスティオーニ/ヴァイオリン:フランチェスカ・デゴ グリンカ:歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲 ショスタコーヴィチ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 作品77 チャイコフスキー:交響曲 第6番 ロ短調 作品74「悲愴」</p>	6月25日(土) 14:00開演	S 8,000円 A 6,000円 B 4,000円 C 3,000円 P 2,500円
<p>●第57回 指揮:ユベール・スターン/ファウスト(テノール):マイケル・スパイアーズ メフィストフェレス(バス):ミハイル・パトレンコ/ブランドル(バス):北川辰彦 マルクリート(メゾ・ソプラノ):ソフィー・コッシュ 児童合唱:東京少年少女合唱隊/混声合唱:東響コーラス ベルリオーズ:劇的物語「ファウストの劫罰」作品24【字幕付】</p>	9月25日(日) 14:00開演	S 10,000円 A 8,000円 B 5,000円 C 4,000円
<p>●第58回 指揮:ジョナサン・ノット/チェロ:ヨハネス・モーザー ワーグナー:楽劇「トリスタンとイゾルデ」第1幕への前奏曲 デュティエ:チェロ協奏曲「遙かなる遠い国へ」 シューマン:交響曲 第2番 ハ長調 作品61</p>	12月4日(日) 14:00開演	S 9,000円 A 7,000円 B 5,000円 C 4,000円 P 2,500円
<p>●第59回 指揮:飯森範親 レスピーギ:交響詩「ローマの噴水」/レスピーギ:交響詩「ローマの松」 レスピーギ:交響詩「ローマの祭」</p>	2017年 3月18日(土) 14:00開演	S 7,000円 A 6,000円 B 4,000円 C 3,000円 P 2,500円

平成28年度 川崎市・ミュージア川崎シンフォニーホール主催・共催公演(負担金事業)

月 日	曜 日	会場	公演名/主な出演者/主な曲目	チケット料金
5月8日	日	テアトロ・ジューリオ・ショウワ	東京交響楽団演奏会 【出演】指揮:飯守泰次郎 【曲目】メンデルスゾーン:交響曲第4番「イタリア」、 ブラームス:交響曲第4番 ほか	S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円
7月31日	日	テアトロ・ジューリオ・ショウワ	フェスタ サマーミュージア KAWASAKI 2016@しんゆり vol.1 【出演】指揮:川瀬賢太郎/独奏:福田進一(ギター)、 木嶋真優(ヴァイオリン)、横坂源(チェロ) 管弦楽:神奈川フィルハーモニー管弦楽団 【曲目】名手の競演・三大協奏曲・・・ロドリゴ:アランフェス協奏曲、 メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲、ドヴォルザーク:チェロ協奏曲	S 4,000円 A 3,000円 B 2,000円
8月7日	日	テアトロ・ジューリオ・ショウワ	フェスタ サマーミュージア KAWASAKI 2016@しんゆり vol.2 【出演】指揮:梅田俊明/ピアノ:小山実稚恵、管弦楽:東京交響楽団 【曲目】究極の名曲集・・・シューベルト:劇音楽「ロザムンデ」序曲、 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番、ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」	S 4,000円 A 3,000円 B 2,000円

Ⅲ 川崎市アートセンター事業

(指定管理者事業)

川崎市文化財団は、平成24年4月1日から平成29年3月31日までの5年間、昭和音楽大学及び日本映画大学との共同構成体で川崎市アートセンター第2期の指定管理を行っています。アートセンターでは、地域の芸術・文化活動の創造発信及び交流の活動拠点として、日々多様な芸術文化活動の展開と鑑賞機会の提供に努め、芸術のまちづくりに寄与しているところですが、28年度は、第2期の最終年にあたりますので、これまでの実績・経験を踏まえ、より効果的・効率的な事業運営と施設管理運営に努めてまいります。

また、平成29年度以降の指定管理については、平成27年11月に募集があり、「川崎市文化財団グループ」として、代表者を「川崎市文化財団」、構成員はこれまでの「昭和音楽大学」から新たに(株)プレルーディオを含めた「昭和音楽大学グループ」と「日本映画大学」で応募し、平成28年1月に川崎市長から選定への通知があり、3月の川崎市議会定例会の議決を経て、正式に指定管理者として指定される予定です。

1 芸術文化事業

(1) 舞台芸術等文化振興事業（アルテリオ小劇場）

アルテリオ小劇場は、市内でも演劇公演に適した劇場空間であり、その特質を活かした、ミュージカルや演劇等の質の高い独創性ある作品、幅広いジャンルの舞台芸術、ワークショップ、さらには市民が気軽に楽しめる落語やジャズなど、多彩な事業を展開し、市民に良質で魅力的な芸術鑑賞機会の提供に努めてまいります。(別紙1)

ア しんゆりシアター

アートセンターでは劇場主催公演を「しんゆりシアター」と名付け、創造発信拠点となる地域劇場（リージョナルシアター）を目指し事業を展開しています。劇場では、演劇やミュージカル等、様々な舞台芸術作品の創造発信をとおして、人々の生きていく様や地域社会の基本的な価値観を表現していくとともに、子どもたちや高齢者、演劇を担う人材の発掘・育成に努め、地域の文化・芸術資源を活用しながら質の高い事業を展開してまいります。

イ 「しんゆり寄席」

市北部の定例寄席として親しまれている「しんゆり寄席」は、市内在住の初音家左橋師匠と桂米多朗師匠を世話役に、6月から3月まで月1回のペースで年10回行います。毎回、多彩なゲストを迎え、古典や新作落語の魅力を伝えていきます。28年度はこれまでの実績を基に、若手落語家との連携や色物など

の定期的な取り組み、ネタ出し、さらには各メディアを有効活用した広報活動などの取り組みをとおして地域落語愛好者の拡大に努めていきます。

ウ しんゆりジャズスクエア

「音楽のまちしんゆり」の推進にむけ、中高年をコアに若い世代も巻き込んだジャズコンサートを年6回開催します。28年度もスタンダードなジャズの名曲を中心に昭和音楽大学教授等の編成によるバンドも出演するなど、幅広くジャズ愛好家の定着を図っていきます。

エ 川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）2016

5月のゴールデンウィークを中心に「川崎・しんゆり芸術祭2016」を開催します。28年度は8回目となり4月23日のオープニング公演の藤原歌劇団オペラ「愛の妙薬」を皮切りに、33演目45公演が5月8日までの16日間にわたって開催されます。会場は多摩・宮前区を含め8会場で、能・狂言の人間国宝による「友枝昭世と山本東次郎の至芸」、劇団民藝の「集金旅行」、「東京交響楽団演奏会」など、質の高いプログラムを展開してまいります。また、こどもを対象に、本格的な演奏会場でのオーケストラ演奏や0歳児を対象としたコンサート、劇団ひとみ座による人形劇など、親子で楽しめる催しを充実させているのも特徴の一つです。ジャンルを超えたアートの祭典で、トップアーティストがしんゆりに集結します。（別紙2）

オ アート講座

29年度に開催予定の「アルテリッカしんゆり2017」をより深く理解し楽しめるよう、出演予定の演者や一流講師による芸術の魅力を学ぶゼミナールとして秋に開催します。また、アート講座は「アルテリッカしんゆり」で活動するアートボランティアの育成の場でもあり、本講座から多くのボランティアが輩出されるなど、芸術祭を支える大きな力となっています。

(2) 映画・映像文化振興事業（アルテリオ映像館）

映像館では、シネマコンプレックスとの違いを明確にアピールし、映像のまちに相応しいミニシアターとして、日本を含む、世界各地で作られた芸術性の高い作品や多様な文化的背景を持つ作品を選定、上映するなど、質の高い映像芸術プログラムによる事業を展開してまいります。

また、障害の有無や年齢にとらわれないバリアフリー上映、ワークショップなどを行い、多様な鑑賞機会の提供に努め、誰もが映画を楽しめる環境づくりを行ってまいります。

さらには、「アルテリッカしんゆり2016」の一環としての企画上映、「KAWASAKI

しんゆり映画祭」との共催など地域や日本映画大学との映像共催・連携事業に取り組んでいきます。(別紙3)

ア 映画上映事業

映像館では、今後も月曜日の休映日等を除くほぼ毎日、新作・名作を中心に上映してまいります。夏休みには子どもを対象にした日本映画をフィルムで鑑賞する「映画タイムマシン」、中学生・高校生を対象にしたシネマリテラシー講座の「放課後シアター」を開催いたします。さらには、副音声ガイド付き上映、保育付き上映などバリアフリー上映を定期的に行い、幅広い方々が映画を鑑賞できる機会を提供し、アートセンターから多くの良質な映画・映像プログラムを発信してまいります。

イ 文化創造事業

上映作品や映画史に関連した監督や俳優、評論家をゲストに招いての作品解説やあさお芸術のまちコンサート実行委員会と連携してのシネマサロンコンサートを計画的に開催します。

子ども向けワークショップは、小学生を対象に夏休みと春休みにアニメーションや映画のワークショップを開催します。また、撮影や編集の基本的な技術を習得するための「3分間ビデオ制作入門講座」(全10回)を秋から開催します。

ウ 共催事業

「KAWASAKI しんゆり映画祭」は、今年で第22回目を迎えます。28年度も映画祭事務局と連絡を密に取り、打合せやボランティア研修を共同で企画するなど、よりよい運営を行っていきます。また、日本映画大学との連携・協力を一層深め、関係者をはじめ、多くの市民が躍動する「しんゆり映画祭」の継承と発展を目指していきます。

エ 広報・宣伝事業

「アルテリオ・シネマニュース」の年12回の発行(各回2~3万部)やホームページ、メールマガジンを活用した広報活動に努めるとともに、企画特集ではチラシ・ポスター、鑑賞の手引等を作成し個別企画の情報提供と広報・宣伝に努めます。また、映画鑑賞サービスの一環として、会員価格等に特典のある「シネマ会員」の会員数の充実に努めます。

2 川崎市アートセンターの管理運営事業

28年度は、第2期指定管理の最終年にあたります。昭和音楽大学、日本映画大学

との緊密な連携を深め、構成団体の特性を活かし、協働してアートセンターの効率的な管理運営に努めてまいります。

また、「アルテリッカしんゆり 2016」事業を始め、他の文化施設や地域の団体とのネットワーク化を図り、芸術文化の創造発信、芸術家との交流、舞台芸術と映像芸術作品の鑑賞機会の提供する施設として、更に認知度を高め、来館者・利用者の促進に努めるとともに、「しんゆり・芸術のまち」の拠点に相応しい施設として適切な管理運営を行ってまいります。

さらには、「福祉のまちづくり条例」に適合したバリアフリー化された施設として、引き続き着実な施設運営に努めてまいります。

平成28年度川崎市アートセンター事業計画案(アルテリオ小劇場)

月	事業分類	分野	アーティスト	公演名	概要	助成	
4月～5月	創造発信事業	ミュージカル	作・演出 横山由和	しんゆりシアター・ミュージカルカンパニー公演-音楽「ヴェローナ物語」8回公演	地域劇場・しんゆりシアター公演。川崎・しんゆり芸術祭2016のラインナップとしてオリジナルミュージカルを上演。本作は第5弾となる。小劇場で生演奏つきの公演を地元で楽しめる機会を提供する。	文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業の活動別支援事業(予定)公演事業	
5月	鑑賞事業	演劇	作 演出 ぶじたあさや 出演 中西和久 京楽座	中西和久ひとり舞台「をぐり考」	中西和久とぶじたあさやによる一人芝居シリーズ。川崎・しんゆり芸術祭2016のラインナップとして上演。日本人になじみのある「小栗判官と照手姫」の物語を邦楽生演奏でお届けする。	文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業の活動別支援事業(予定)公演事業	
5月	鑑賞事業	演劇	人形劇団ひとみ座	「弥次さん喜多さんとんちんかん珍道中」	川崎・しんゆり芸術祭の定番企画となりつつある地元・川崎で長く活動するひとみ座の公演。今年は5月5日(木・祝)に開催。江戸情緒たっぷりの珍道中をお楽しみください。		
6月～3月	鑑賞事業 地域連携事業	寄席	桂米多朗師匠 初音家左橋師匠ほか	しんゆり寄席 年10回公演	川崎南部・プラザソルの「ラゾーナ寄席」、北部の「しんゆり寄席」と南北同時に平成24年よりスタートした月一回の定番企画。地元・川崎在住の桂米多朗、初音家左橋師匠を世話人とする。		
6月～2月	鑑賞事業 地域連携事業	コンサート	エリアブレイン、プレ ルードイオ共催	しんゆりジャズスクエア 年6回 公演	平成24年度より開始したジャズコンサート。隔月で年6回開催し、5年目になる。地域の客層に合わせ、スタンダードジャズなどオールドファンにも楽しめるプログラムを展開。		
7月～8月	創造発信事業 青少年舞台芸術事業	演劇ワーク ショップ ミュージカル ワークショップ	ぶじたあさや、大谷賢 治郎ほか	しんゆりシアター・夏休みワ ークショップ・フェスティバル	劇場空間を使い、幅広い年齢層が参加できるワークショップを開催。「ことばのワークショップ」「ミュージカルワークショップ」は技術を深めるのではなく、舞台芸術と市民の新しい出会いの場となっている。	文化庁 文化芸術グローバル化推進事業(予定)	
9月	鑑賞事業 地域連携事業	ミュージカル	作・演出 横山由和 出演 昭和音楽大学 卒業生・若手ミュージ カル俳優	ミュージカル特別公演 「みんなの2DK」	指定管理共同構成体である昭和音楽大学講師陣や卒業生をスタッフ・出演者に配することでの人材育成、人的資源の有効活用、地域に根差した作品作りを展開している。	芸術文化振興基金(予定)	
10月	創造発信事業	演劇	作:シェイクスピア 訳:松岡和子 演出: 河田園子	しんゆりシアター・シェイクス ピア公演「夏の夜の夢」	「初めてシェイクスピア作品を観る方にも分かりやすく」をモットーに平成24年度より上演しているシェイクスピアシリーズ。本年は祝祭劇である「夏の夜の夢」を上演することとなった。	文化庁 文化芸術グローバル化推進事業(予定)	
3月	創造発信事業	演劇	作 演出 ぶじたあさや 出演 劇団わか町劇 団員	しんゆりシアター・劇団わか町 「2017年3月のしんゆり」(仮題)	市民劇団・劇団わか町の第5作。今回はプレヒト作「第3帝国の恐怖と悲惨」を題材に、劇団わか町文芸部と劇団芸術監督であるぶじたあさやが翻案、上演。劇団員が出演、スタッフワーク、戯曲づくりなど多方面から芝居作りへの参加することにより、より成熟した集団になっている。	文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業の活動別支援事業(予定)公演事業	
10月～3月	アートボラン ティアの養成 事業(要綱第3 条第1号)	講義	講師 幅広いジャン ルの著名人	川崎・しんゆり芸術祭発 ア ート講座vol.8	講師に文化芸術分野の著名な方々を迎え、幅広いジャンルの舞台芸術や映像の世界をより深く理解し、楽しむとともに、「芸術によるまちづくり」の一助となるゼミナールを開講し、アルテリッカへと繋げていく。	文化庁 文化芸術グローバル化推進事業(予定)	
4月～5月	鑑賞事業、地 域連携事業	総合	出演 一流演者	川崎・しんゆり芸術祭(アルテ リッカしんゆり)2016	2009年度にスタートしたアルテリッカしんゆり芸術祭。2016年度は、8回目を迎える。麻生区のほか、多摩区、宮前区に拡大し、25,000人を超える入場がある「川崎北部」の総合芸術祭として定着してきた。アートセンターは、アルテリッカ実行委員会の庶務機能・調整機能を担当する。		
通年	地域の劇団、カンパニー、大学・高校の演劇部などと連携し、「しんゆり・芸術のまち」の拠点として相応しい事業を進める。アルテリオ小劇場の広報宣伝活動に努め、貸館利用を促進させる。						

■川崎・しんゆり芸術祭2016～アルテリッカしんゆり～ 公演一覧表
 一般発売日：2016年2月1日(月)

別紙2

No	公演日	開場	開演	公演名	会場	席種	チケット料金
1	4/10(日)	12:30 17:00	13:00 17:30	《プレ・イベント》しんゆり芸術祭 13:00～ 第1部「The Hula Fantasy ～Hulaとオーケストラの奇跡のコラボレーション～」 17:30～ 第2部「The Hula Symphony Episode III ～オヘアハウスをリングに繰り広げられるジャズとHulaの異種格闘技～」	昭和音楽大学 テアトロ・シリオ・ショウ	自由	第1部 4,000円/第2部 6,000円
2	4/16(土)	13:30	14:00	《プレ・イベント》 日本と韓国の大学による音楽交流コンサート	昭和音楽大学 テアトロ・シリオ・ショウ	自由	一般1,000円 学生500円
3	4/17(日)	13:30	14:00	《プレ・イベント》 SHOWAフレッシュアーティスト・コンサート2016	昭和音楽大学 ユリホール	自由	一般1,500円 学生(小～大学生)1,000円
4	4/23(土)	13:00	14:00	《オープニング公演》 藤原歌劇団 オペラ「愛の妙薬」 ドニゼッティ作曲 オペラ全2幕(字幕付き原語上演) ★各回13:15より作品解説あり	昭和音楽大学 テアトロ・シリオ・ショウ	指定	S席12,800円 A席9,800円 B席6,800円 C席3,000円
5	4/24(日)	13:00	14:00	しんゆりシアターミュージカルカンパニー 「ヴェローナ物語」 ★4月27日終演後アフタートークあり	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場	指定	一般3,800円 学生(小～大学生)2,000円
	4/26(火)	18:00	18:30				
	4/27(水)	13:30	14:00				
	4/29(金)	13:30	14:00				
	4/30(土)	13:30	14:00				
	5/1(日)	13:30	14:00				
	5/2(月)	13:30	14:00				
	5/3(火・祝)	13:30	14:00				
6	4/24(日)	17:00	17:30	SHOWAフレッシュアーティスト・ジャズ&ポピュラーライブ2016	新百合21ホール	自由	一般1,500円 学生(小～大学生)1,000円
7	4/28(木)	18:00	18:30	細川千尋ピアノライブ 特別ゲスト:萩原麻未	昭和音楽大学 ユリホール	指定	2,800円
8	4/28(木)	18:00	19:00	櫻井哲夫「Nothin' But The Bass」LIVE / ジャズバー	新百合21ホール	指定	テーブル席4,000円(ドリンク付) 階段席3,500円(飲食不可)
9	4/29(金・祝)	10:30	11:00	スターダンス・バレエ団 「白鳥の湖」全1幕&「迷子のあおしさん」	昭和音楽大学 テアトロ・シリオ・ショウ	指定	S席7,500円(S子ども4,000円) A席5,000円(A子ども3,000円) B席3,000円(B子ども2,000円) ※4歳未満入場不可 ※当日学生席2,500円有(要学生証提示・高校生から22歳までの学生対象)
		14:30	15:00				
10	4/29(金・祝)	13:30	14:00	柳家さん喬・喬太郎 親子会	川崎市宮前市民館ホール	指定	3,500円 (追加3,000円)
11	4/29(金・祝)	17:00	18:00	本田雅人Band with "B.B.Station University" / ジャズバー	新百合21ホール	指定	テーブル席4,000円(ドリンク付) 階段席3,500円(飲食不可)
12	4/30(土)	10:30	11:00	日本の歌 Vol.4 ～心に浮かぶ日本の景色～	川崎市麻生市民館ホール	指定	3,000円
13	4/30(土)	13:30	14:00	無声映画と音楽の午後(昭和音楽大学&日本映画大学)	昭和音楽大学 ユリホール	自由	一般2,000円 学生1,000円
14	4/30(土)	13:30	14:00	TAKIOライブ ～民謡とジャズの出逢い～	川崎市宮前市民館ホール	指定	3,500円 (追加3,000円)
15	4/30(土)	17:00	18:00	佐山雅弘トリオ with 松田昌 ～目からウロコのそご技ピアノ～ / ジャズバー	新百合21ホール	指定	テーブル席4,000円(ドリンク付) 階段席3,500円(飲食不可)
16	5/1(日)	13:30	14:00	侍プラス	昭和音楽大学 テアトロ・シリオ・ショウ	指定	S席3,000円 A席2,000円 B席1,000円
17	5/1(日)	13:30	14:00	STUDIO FAMILY TDBB 2016 (アノマリー)	川崎市麻生市民館ホール	自由	3,000円
18	5/3(火・祝)	13:30	14:00	人間国宝の鑑賞「友枝照世と山本東次郎の至芸」	川崎市麻生市民館ホール	指定	SS席6,000円 S席5,000円
19	5/3(火・祝)	13:30	14:00	アルテリッカ演芸座「近未来名人寄席」 ゲスト:桂雀々	新百合21ホール	指定	前売3,000円【当日3,500円】
20	5/3(火・祝)	18:00	18:30	サックス上野耕平リサイタル	昭和音楽大学 ユリホール	指定	2,800円
21	5/4(水・祝)	13:00	13:30	親子で楽しむクラシック	昭和音楽大学 テアトロ・シリオ・ショウ	自由	大人2,000円 子ども(4歳～中学生)1,000円 ※3歳以下入場不可
22	5/4(水・祝)	13:30	14:00	トリオ・リベルタ コンサート ～ガーシュウィン&ピアソラ～	川崎市多摩市民館ホール	指定	3,000円
23	5/4(水・祝)	13:30	14:00	アルテリッカ演芸座「近未来名人寄席」 ゲスト:笑福亭鶴光	新百合21ホール	指定	前売3,000円【当日3,500円】
24	5/5(木・祝)	10:30	11:00	人形劇団ひとみ座 大江戸人形喜劇「孫次さん喜多さんトンちんかん珍道中」	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場	指定	大人2,000円 子ども(4歳～中学生)1,000円 ※3歳以下ひざ上1名無料
		13:30	14:00				
25	5/5(木・祝)	13:30	14:00	劇団民藝「集金旅行」	川崎市麻生市民館ホール	指定	5,000円 (追加席4,000円)
26	5/5(木・祝)	13:30	14:00	アルテリッカ演芸座「こども寄席」	新百合21ホール	指定	大人2,000円 子ども(4歳～中学生)1,000円 ※3歳以下はひざ上で1名無料
27	5/5(木・祝)	13:30	14:00	国府弘子ス・シャルトリオ&大・ビッグバンド	川崎市多摩市民館ホール	自由	一般3,000円 学生1,000円
28	5/7(土)	10:15	11:00	森のくまさん音楽会 ～0才からのコンサート～	新百合21ホール	自由	大人1,500円 子ども(4歳～中学生)500円 ※3歳以下はひざ上で1名無料
	5/8(日)	10:15	11:00				
29	5/7(土)	13:30	14:00	昭和音楽大学アートマネジメントコース企画公演 「南イタリアの芳醇な音楽」 ～魅惑の調べと情熱のカンツォーネ～	昭和音楽大学 ユリホール	自由	一般2,500円 学生1,000円
30	5/7(土)	14:30	15:00	和太鼓芸能集団「梵天」 音楽劇「古事記」～岩戸伝説～	昭和音楽大学 テアトロ・シリオ・ショウ	指定	S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円
31	5/7(土)	16:30	17:00	京楽座「をぐり考」	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場	指定	一般3,500円 学生(小～大学生)2,000円
	5/8(日)	13:30	14:00				
32	5/8(日)	13:30	14:00	《フィナーレ公演》 東京交響楽団演奏会	昭和音楽大学 テアトロ・シリオ・ショウ	指定	S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円

【定義】・学生(小～大学生) ・子ども(4歳～中学生)

【各種割引について】 ①ミュージア割引(1割):アルテリッカ電話のみ ②ゆり割引(基本1割、学生&子どもは対象外):窓口のみ ③米多朗FC割引(500円引):アルテリッカ電話予約のみ

■関連事業

No	公演日時	公演名	会場	席種	チケット料金
1	3/7(月)～3/13(日)	アルテリッカ 新ゆり美術展	新百合21ホール	無料	
2	4/23(土)～4/29(金・祝)	アルテリオシネマ特別上映「日本映画大学シネマ列伝」	川崎市アートセンター アルテリオ映像館		

平成28年度川崎市アートセンター事業計画案(アルテリオ映像館)

事業名	実施時期	企画名	概要	
映画上映事業 (コミュニティシネマ)	①新作上映	通年	ロードショー公開(都内同発もしくは直近を年2~3本)、新作・秀作上映月4~6本。	
	②名画上映	通年	日本映画、外国映画の名画、監督、俳優作品 国内外の優れた旧作映画の上映。	
	③バリアフリーシアター	15回程度	目の不自由な方のための副音声ガイド付き上映、年4~6作品。 保育(対象2~5歳)付き上映、年6~8作品。	
	④親子deシネマ	春、夏、冬休み	春、夏、冬休みに未就学児から小学校児童及び中学校生徒を対象とした秀作上映。	
	⑤放課後シアター	通年	中学・高校生を対象とした、トークやワークショップ付き上映。	
	⑥企画・特集上映	6~7月	ビバ♪音楽映画特集	麻生音楽祭協賛企画の特集。
		7~8月	平和のためのロードショー	平和を考える特集上映。
	⑦上映支援・コミュニティ上映	通年		地域や団体・個人が企画制作した優れた作品の上映支援。 地域や団体からの提案に基づく上映及び団体鑑賞、上映会のサポート。 その他、自主上映会を開催したい上映者のサポート、夕方や夜の回の時間を使い開催。
	⑧団体鑑賞	通年	各種団体による鑑賞	子ども会、学校、老人施設ほか地域の団体や近隣大学などによびかけ、鑑賞を推進。
	⑨コミュニティシネマセンターとの協働	不定期	シネマテーク・プロジェクト選定作品	コミュニティシネマセンターに参加する全国の映画館・公共施設との連携による優れた作品選定と協働上映及び配給(新作・旧作)。
通年		シネマ・シンジケート選定作品		
⑩映画タイムマシン	夏休み	日本の映画の鑑賞とワークショップ	親子で一緒に鑑賞する機会の少ない日本映画を上映する。開催中は内容に合わせたワークショップを行い、映像文化に触れる機会を提供する。	
文化創造事業	①ゲストトーク・講座・イベント	通年	映画に関連した講座やトーク	上映作品や映画史に関連した監督・俳優・評論家等による作品解説、イベント、シンポジウム等の開催。
		通年	シネマ・サロンコンサート	あさお芸術のまちコンサート実行委員会等と協力して、シネマ・サロンコンサートを開催。
	②こども向けワークショップ	夏休み 春休み	アニメーション教室	監督・制作者を講師に迎えたワークショップ。
			映画ワークショップ	
	③映画・映像制作	秋~冬(10回程度)	ビデオ制作入門講座	撮影・編集の基本的な技術を身につける。
④バリアフリー・ガイド制作	年4~5作品	バリアフリーガイド制作	目の不自由な方のためのバリアフリーガイドを年4~5作品制作。	
⑤8周年事業	11月		8周年事業としての映画上映。	
共催・連携事業	①KAWASAKIしんゆり映画祭	秋	第22回KAWASAKIしんゆり映画祭開催	KAWASAKIしんゆり映画祭との共催。
	②川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)	4月末~5月初旬	川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)2016	アルテリッカしんゆり公演の賛助企画を中心とした企画上映。日本映画学校卒業の監督作品特集のシネマ列伝第2弾。
	③映像のまち・かわさき	通年		映像のまちかわさき推進フォーラムと連携した映像文化の発信。
鑑賞事業	①映画に関する企画展示			ロビーやコラボレーションスペースを活用し、映画史や上映作品に連動した企画展示を行う。
制作支援	①撮影・制作支援	通年	撮影・制作支援	ロケ地としての活用を支援。 編集室・録音室の利用促進、制作支援。
シネマ会員事業	①会員の拡大	通年		会員システムの告知とサービスの充実により会員を拡大。
広報事業	①シネマ・ニュースの発行、パブリシティ展開、ウェブの活用	通年	アルテリオ・シネマニュース(月刊)の発行 新聞・地域メディア・専門誌などの情報発信 ホームページやウェブでの情報発信	アルテリオ・シネマニュース:上映作品紹介、シネマエッセイ、見どころノート、イベント情報などを掲載し、毎月制作発行。 地域情報誌や専門誌などへの広報の充実。 ホームページやメールマガジンの充実。

IV 東海道かわさき宿交流館事業

東海道かわさき宿交流館（以下、「交流館」という。）は、東海道川崎宿の歴史、文化を学び、それを後世に伝えるとともに、地域活動や地域交流の拠点となる施設の建設について、地域から長年にわたる提案や要望が行われてきたことに応じて、川崎市が設置し、平成 25 年 10 月 1 日にオープンしました。

「川崎市文化財団・川崎市観光協会グループ」（構成員は、当財団及び一般社団法人川崎市観光協会。）は、平成 25 年 9 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの指定管理者となっており、オープン以来 2 年半が経過する平成 27 年度末には、累計来館者は 13 万人を超える見込みで、交流館の管理運営事業、交流館を活用した市民文化の振興事業等によって、市民等の文化振興と文化芸術活動を活かしたまちづくりの一翼を担っています。

1 常設展示事業

交流館は、江戸時代の東海道川崎宿の様子や、これとつながる川崎の地域資源に関する情報を発信し、多くの方に市域に足を伸ばしていただく機会を提供することをテーマとしており、映像・グラフィックを活用した展示を中心とし、手に取り体感できる展示品もまじえて、楽しみながら地域の歴史と文化に触れることができ、また入館料無料であることから、繰り返し気軽に立ち寄っていただける施設です。

当財団は、交流館の特徴を十分認識して、次のことに留意し市民の交流拠点として親しまれる施設となるよう運用してまいります。

- ・交流館を広く周知し来館を促すため、多様な広報媒体を利用して、市民等に交流館の魅力と特徴を発信します。
- ・来館者が交流館において快適で充実した時間を過ごし、満足度を高めてお帰りいただけるよう、ホスピタリティを持って来館者を迎え案内します。
- ・地域をよく知る市民ボランティアの協力を得て、来館者が楽しく観覧できるよう展示の趣旨・見どころや地域情報等を案内します。

2 企画展示事業

地域の歴史と文化を中心とする多様な文化を発信する交流館に相応しい内容の企画展を 3 階展示室において定期的で開催し、常設展示とともに来館者に観覧していただくことで、市民等の文化振興を図ります。

企画展示においては、地域の文化団体や文化活動グループ、展示関連情報の研究者・保有者、川崎市の文化・教育関係部署等の協力を仰いで、来館者や地域の声を反映した展示を企画・実施します。

(1) 特別企画展

地域の文化振興につながる特別企画展を開催します。

(2) 定例的企画展

多くの来館者からの昔の記憶がよみがえりなつかしいとの意見に応じて、昭和年代の資料写真と情報を展示します。また、当時、映画館で上映されたニュース映画映像を流します。

(3) 年間予定

- 4月・・・・・・・・川崎市観光写真コンクール入賞作品展
- 5月～6月・・・・澤井寿美子 人形作品展
- 7月～8月・・・・定例的企画展 写真展 「川崎・昭和時代」
- 9月～10月・・・・チェルノブイリ写真展
- 11月・・・・・・・・現代美術展 「かわさきでアート2016」
- 12月～1月・・・・浮世絵展
- 2月～3月・・・・押し花作品展

※ 一部展示を変更する場合があります

3 文化イベント事業

交流館を活用した各種文化イベントを、地域の文化団体や文化活動グループ等の協力を得て実施し、地域文化の振興と地域交流の推進を図ります。

(1) 街道シリーズ講演会

「宿場・街道」をテーマとする講演会を今年度は4回開催します。
(5月、7月、11月、3月に予定)

(2) 「江戸時代の粋に遊ぶ」シリーズ

公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会の協力により、江戸時代からつながる芸能文化を紹介する公演は、公演鑑賞に加えて、演者とナビゲーターと対談、演者と観客との質疑応答、観客が芸のさわりを体験するコーナーなどを特徴としており、鑑賞機会の少ない伝統芸能をわかりやすく紹介することをテーマとしています。

こうした特徴を継承、発展させた企画により、今年度は年6回実施します。
(4月「尺八」、6月「大井芸者」、8月「紙切り」、10月「幫間」、12月「狂言」、2月「雅楽」を予定)

(3) ひとみ座乙女文楽公演 (5月)

昨年度3月に開催した「ひとみ座乙女文楽ワークショップ」において、乙女文楽の内容解説、人形の使い方体験教室を行ったことを発展させ、乙女文楽の本格的な技芸を伝える公演を開催します。

(4) 昼寄席

前座・二つ目の落語家を中心とする寄席を開催し、地域の高齢者等が気軽に集い交流できる場と若手落語家の研鑽の場を提供します。(参加料無料)(5月、9月、1月、3月)

(5) 親子で楽しむハーモニカコンサート (6月)

手軽な楽器であるハーモニカを体験し、共に音楽を楽しむコンサートを開催します。

(6) こども向け体験教室

こどもを対象に夏休み、春休み期間中に、クラフトアート等を体験できる教室を実施します。(7月、3月)

(7) 第2回東海道ウォーク

日本橋を起点に箱根関所までの東海道(約127km)を12区間に分けて、毎月1回歩くウォークイベントを、昨年度に引き続き平成28年4月～翌年4月まで(8月を除く)の期間に開催します。

(8) 市民愛好家との連携による寄席等の開催

交流館においては、アマチュア落語家等の芸能愛好者による寄席や、文化協会等による一般市民が鑑賞できるコンサート等の公演が開催され、多数の方が来館し楽しんでいただいています。交流館と市民愛好家等との共催や広報活動等への積極的な協力により、これらの活動をさらに発展させ、市民による文化活動の支援及び来館者の増加につなげてまいります。

(9) 他施設との連携イベント

川崎駅周辺で川崎市文化財団が管理運営するミュージアム川崎シンフォニーホール、ラゾーナ川崎プラザソル、アートガーデンかわさき、川崎能楽堂と連携した文化イベントを企画していきます。

4 施設利用事業

(1) 集会室等の利用促進

交流館4階の集会室（117㎡）及び談話室（15㎡）は、地域活動や市民交流等の多様な用途の利用できる有料の貸出施設です。

これらの施設について、利用者ニーズに応えた利用方法等の工夫改善に努めるとともに、文化団体や市民活動グループ等に活動の場としての利用を提案し、地域交流の推進を図ります。

(2) 来館者おもてなし

交流館の1階は、お休み処「万年屋」や休憩コーナー等の、まち歩きの人や地域の方が気軽に立ち寄り交流できるスペースです。これらの施設を多くの方にご利用いただくことで、地域を活性化できるよう、良好な利用環境の維持とホスピタリティを持った接遇に努めます。

(3) 利用者意見等の把握と改善

来館者の声を収集するアンケート用紙と投函箱を常時設置しています。また、職員等が利用者から要望等を受けた場合には、業務日報等に記入しています。

これらの情報を職員間で共有することにより、来館者意見を反映した事業実施や運営の工夫改善につなげます。

(4) 施設の保守管理

施設管理業務を委託する専門業者による設備等の保守点検や清掃・警備等の管理運営を適正に管理するとともに、日常点検に努め、施設を常に良好な状態に維持し、来館者への安全安心な環境の提供と、施設の長寿命化を図ります。また、管理状況等を川崎市と情報共有し、必要な修繕等について協議を行います。

5 地域・学校等との連携

(1) 地域活動支援

- ・来館者案内や交流館事業に携わる市民ボランティアを育成・支援し、協働による交流館事業を通して、地域の活性化を図ります。
- ・市民等による集会室を利用した地域活動等の活性化を支援します。
- ・地域に親しまれる施設を目指して、地域のまつりやイベント等に積極的に参加協力します。

(2) 東海道かわさき宿交流館運営委員会

地域住民や関係機関等を構成員とし、当財団が事務局となる「東海道かわさき宿交流館運営委員会」において、地域住民や行政との意見交換、地域住民の交流館運営への参画、地域の活性化に向けた連携・協働等を推進していきます。

(3) 「東海道川崎宿を活かした地域活性化推進組織」との連携

地域住民を中心とする「東海道川崎宿を活かした地域活性化推進組織」は、東海道川崎宿を活かした地域活性化を目的として事業を展開しています。交流館は、この組織と連携して、東海道川崎宿 2023 まつりの開催等の取組に支援・協力していきます。(2023 は川崎宿起立 400 年の年です。)

(4) 学校等との連携

交流館を校外学習の場として活用していただけるよう近隣の学校等と連携して、次のとおり学習支援事業を実施します。

- ・学校、教育委員会等の協力を得て作成した児童向けの学習ワークシートを活用し、学校による交流館利用を促進します。
- ・中学生による職場体験学習の場として交流館を活用していただけるよう協力していきます。

(5) ボランティア育成と活用

地域住民が主体的に交流館事業に関わり、交流館を活用した文化振興やその他地域交流につながる活動によって、自らのやりがいを見出し、交流館への親しみと地域の歴史と文化への理解が増すよう、次の事業を実施します。

- ・NPO 法人かわさき歴史ガイド協会と連携し、市民ボランティアが来館者の案内を行ってまいります。
- ・文化イベント等においても、市民ボランティアとの協働により実施できるよう、ボランティア活動を支援し、人材の育成とネットワークづくりに努めます。
- ・集会室等を利用して、市民交流につながる多様な活動が発展するよう、情報発信や連携構築等の支援を行います。
- ・外国人来館者の受け入れ体制に向けたボランティアとの協力関係構築

6 情報収集・発信

(1) 歴史文化資料・情報の収集・提供

- ・東海道川崎宿に関連する歴史文化に関する資料・情報等を収集・整理します。
- ・市民等が保有している川崎のまちの変遷を伝える写真や資料・情報等を収集・整理し、来館者のニーズに応える魅力的な企画展示を実現します。
- ・学術的調査等については、川崎市市民ミュージアム、川崎市教育委員会文化財課、川崎市立図書館等に協力を仰ぎます。
- ・交流館のテーマとして相応しい歴史文化等の活動に自主的に取り組んでいる市民等を発掘し、協働によりその成果を交流館で発表する機会を設ける等、市民連携による情報収集・発信を推進します。

(2) 交流館ホームページ

交流館ホームページを活用し、交流館展示の魅力・特徴の紹介、イベント開催情報等を逐次発信します。タイムリーな情報更新により、サイトを頻繁に閲覧するファンと交流館利用者の拡大を図ります。

(3) 交流館だより

定期的な情報発信により交流館を身近な施設として親しんでいただくため、交流館の最新情報、イベント情報、展示に関する情報等を掲載した広報紙「交流館だより」を発行し、館内や関係施設等における配布、及び交流館ホームページへの掲載を行います。

(4) その他広報等

次の方法を中心にして、交流館の広報活動を実施し、来館者の増加に努めます。

- ・ 交流館チラシ、ポスターの作成、配布、掲出依頼
- ・ 地域のまつりやイベント等へ参加等による広報
- ・ かわさきFMの当財団の広報放送枠の活用
- ・ マスコミや地域のタウン誌等に対するタイムリーな情報提供
- ・ 街道をテーマとする市内外の施設との連携（広報資料の相互提供等）
- ・ 旅行企画会社等による交流館来館を含むまち歩きツアー等への協力
- ・ 他都市の観光協会等との連携

7 物販事業

交流館受付に隣接するショップコーナーにおいて、来館者ニーズにマッチする記念グッズ商品や、「かわさき名産品」の認定商品等を販売し、来館の楽しさをアップします。